

Refresh!!

No. 76

2025 年 4 月 30 日発行

TAKE FREE

コンテンツ

3 階西病棟のはなし、医療にまつわるちょっといい話（患者サポートセンターのはなし）
糖尿病教室のご案内、ニュース、市民公開講座のお知らせ



撮影地：水戸市 タイトル：「ひっそりと咲く」 撮影：歯科口腔外科医師 野地 秀彦

「3 階西病棟のはなし」

Dept



3 階西病棟スタッフ

3 階西病棟は、総合内科・整形外科・外科を主とする急性期病棟です。スタッフは看護師18名、ナースングアシスタント5名で日々の業務に励んでおります。

急性期病棟とは、病気やケガを受傷して間もない患者さんに対し治療を行う病棟で、緊急性の高い治療や手術を行う患者さんが対象となります。県北地域の第二次医療機関として、高次機能病院とも連携を図り患者の受け入れを行っています。3 西病棟で治療・手術を終え、全身状態が安定し退院方向が決まれば隣の3 東病棟の地域包括ケア病棟へ移動し、退院までの調整やリハビリを行っています。それまでの間に、病棟看護師だけでなく、医師・MSW（医療ソーシャルワーカー）やリハビリテーションスタッフ・薬剤師、管理栄養士など多職種と連携を図り、一人ひとりの患者さんの状態・生活環境など情報共有し今後の方向性をカンファレンスの場で検討します。

治療の一環として、全身状態の改善を図るため栄養状態はとても重要です。患者さんが経口摂取可能かどうか、3 階西病棟に在籍している摂食嚥下障害看護認定看護師やリハビ



リテーション部の言語聴覚士が医師とVE検査（嚥下内視鏡検査）を行い、患者さんの嚥下状態に適した食事形態で病院食を提供することで誤嚥を予防し、経口摂取量増加に役立っています。大半の患者さんが高齢者であり、認知症であったり、入院を機に環境の変化により認知機能が低下してしまうこともあります。これにより、せん妄といって普段の状態が保てず入院治療の継続が困難になってしまうこともあります。予防するには出来るだけ元の生活環境に近づける事が効果的です。普段から愛用していた物や本など持ち込み頂き患者さんの過ごしやすい環境を作ることが大切です。

〈持ち込み頂いた物〉

- ・家族の写真
- ・ぬいぐるみ
- ・筆記用具（ぬりえなど）
- ・趣味の本 等

患者サポートセンターの役割

患者相談窓口のご案内

当院では、外来を受診・または入院される患者さんやご家族に向けて、治療に専念できるようお悩みや不安について伺う患者相談窓口を設置しております。

対応させていただいている主な内容としては、

- ・今後の診療を続けるうえでの医療費について
- ・外来通院や入院に関する不安について
- ・退院後の生活について
- ・利用できる社会保障制度や福祉施設、その他サービスについて…等々

上記以外のお悩みについても他部署と連携してご相談を承っております。分からない点などがありましたら、まずはお気軽にお声をおかけください。

※予約の方優先のため当日に相談を受けられない場合があります

相談窓口

②⑩患者サポートセンター内

相談受付時間

月曜日～金曜日（病院休診日は除く）

8時30分～16時45分

土曜日（第1・3週）

8時30分～12時30分

当院では、患者さんやそのご家族からの疾病に関する医学的な質問並びに生活上および入院上の不安等、さまざまな相談をお伺いする窓口として、患者サポートセンターを設置しております。

病気や事故などで病院にかかった場合、健康な時には考えられなかったような心配事が起こることがあります。患者サポートセンターでは、病気によって生じる様々な社会的・心理的・経済的な不安や悩みについて相談をお受けしております。

相談内容としては、病気に伴う生活・仕事などの不安、医療・福祉制度、医療費の支払い、入院から自宅退院、転院、病院に対しての要望や苦情、医療や病院職員に対しての疑問・不安等に関するもので、患者さんが安心して当院での医療がお受けできるよう、専門の相談員が院内の各部門と密接に連携の上、相談をお受けしております。

また、専任の看護師や社会福祉士などの職員が、地域の医療機関や介護・福祉施設と連携し、入院中や退院後においても、不安なく生活が送れるよう、患者さんのサポートをおこない、安心して治療を受け、出来るだけ早い社会復帰が可能となるよう問題解決に向けて支援しております。

相談内容について、秘密厳守はもとより、相談において不利益を与えることはありませんので、お気軽にご相談ください。

糖尿病教室のご案内 (2025 年度)

火曜日の午後 1 時 30 分より 2 階 第 1・2 講堂において糖尿病教室を開催しております。話の内容もご要望があればお受け致します。糖尿病以外の方やご家族の方でも大歓迎です。気軽にお越し下さい。

2025 年 糖尿病教室スケジュール

4 月	22 日	糖尿病検査項目と正常値（コントロールの評価）	検査部
5 月	13 日	生化学検査データの見方	検査部
	20 日	脂質について（T-CHO・TG・HDL・LDL）	検査部
6 月	10 日	食事療法について	栄養部
	24 日	低血糖とシックデイについて	検査部
7 月	22 日	尿データの見方と腎症	検査部
8 月	19 日	合併症について（神経障害・網膜症）	検査部
9 月	9 日	合併症について（その他の合併症・急性合併症）	検査部

※感染症拡大防止または業務の都合により変更や中止となる場合があります。ご了承下さい。

Takahagi

Fresh News.

卒2ケーススタディ・卒3看護研究発表会

2月4日（火）卒後2年目・3年目看護師による看護研究発表会を開催いたしました。高齢者看護・退院支援・接遇・子育て中の看護師について・医療安全についてなど、幅広いテーマがありました。忙しい中でも一人ひとりが自分の看護観を大切にし、患者さんと向き合っている様子も伺えました。今後の成長が楽しみであるとともに、後輩の指導にも関わっていく大事な人材として、大切に育てていきたいと考えております。



4階東病棟のフォトスポットを更新しました

当院のスタッフや関係者が心を込めて手作りの帽子やカチューシャが新たにフォトスポットに追加されました。生まれた記念にぜひ一緒に撮影してください。撮影された写真は、産婦人科のブログにも掲載していますので、ぜひご覧ください。



第 25 回市民公開講座

市民の健康を守る県北医療センターの取り組み

講演内容

食べる楽しみを長く保つために ～摂食嚥下障害とオーラルフレイル予防～

県北医療センター高萩協同病院
看護主任 摂食嚥下障害看護認定看護師
片口 和美（かたぐち かずみ）

腰痛の正体に迫る！誰でもできる予防と対策

県北医療センター高萩協同病院
整形外科科長
猪股 兼人（いのまた けんと）

申込不要 参加費無料

下記日程にて当院主催の市民公開講座を開催いたします。

申込不要、参加費無料となっています。

皆様のご来場をお待ちしております。

日 時：2025 年 6 月 21 日（土）
午後 2 時～4 時（受付 午後 1 時 30 分より）
場 所：高萩市総合福祉センター 多目的ホール

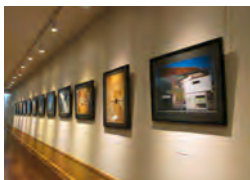
主催：県北医療センター 高萩協同病院
後援：高萩市・多賀医師会

お問い合わせ：

県北医療センター高萩協同病院 市民公開講座担当庶務課
TEL：0293-23-1122 FAX：0293-24-1063
E-mail takakyou@atlas.plala.or.jp

写遊会より

新年度となりました。
1 階に展示してある写真も入れ替え
いたしました。



発行所：県北医療センター高萩協同病院
発行人：渡辺 重行
編集：広報ふれあい委員会
編集協力：JA 茨城県厚生連総務部

〒318-0004 高萩市大字上手綱字上ヶ穂町 1006 番 -9
Tel：0293-23-1122 HP：takahagi-kyodo-hp.jp/